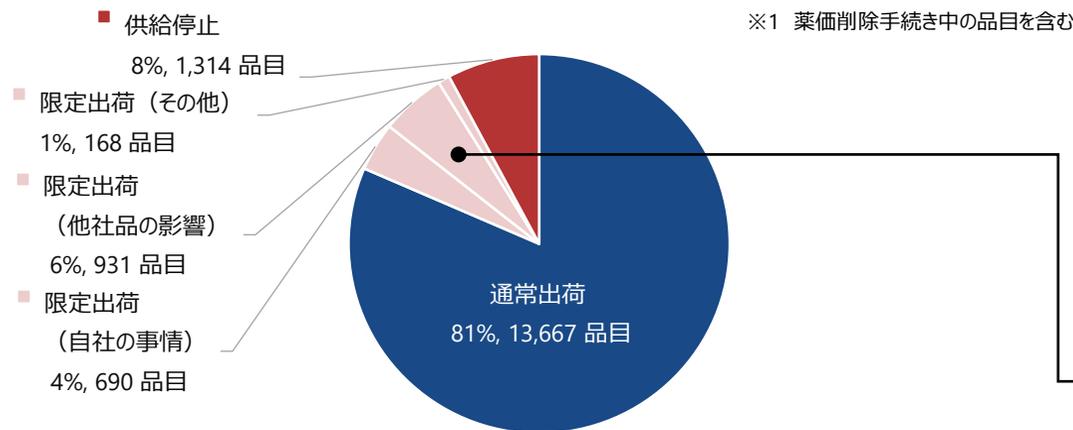


1-1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年10月） （医薬品カテゴリー別）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象17,349品目に対し、16,770品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計19%**（3,103品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年10月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	88	7%	173	10%
長期収載品 ※	42	3%	113	6%
後発品	928	71%	1,026	57%
その他医薬品 ※	256	19%	477	27%
合計	1,314	100%	1,789	100%

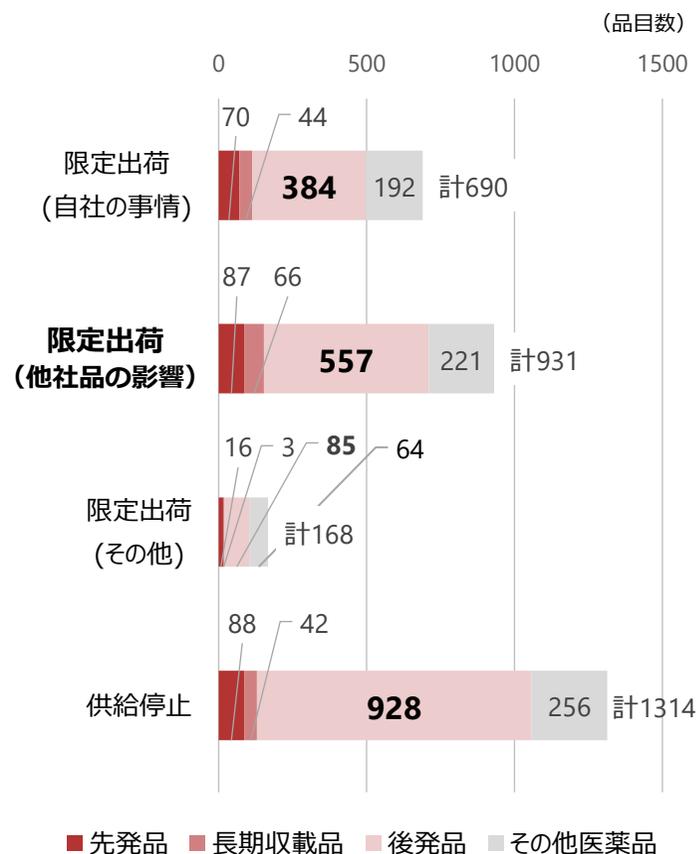
カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年10月 調査結果	限定出荷			
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計
先発品	70	87	16	173
	40%	50%	9%	100%
長期収載品 ※	44	66	3	113
	39%	58%	3%	100%
後発品	384	557	85	1,026
	37%	54%	8%	100%
その他医薬品 ※	192	221	64	477
	40%	46%	13%	100%
合計	690	931	168	1,789
	39%	52%	9%	100%

項目の定義

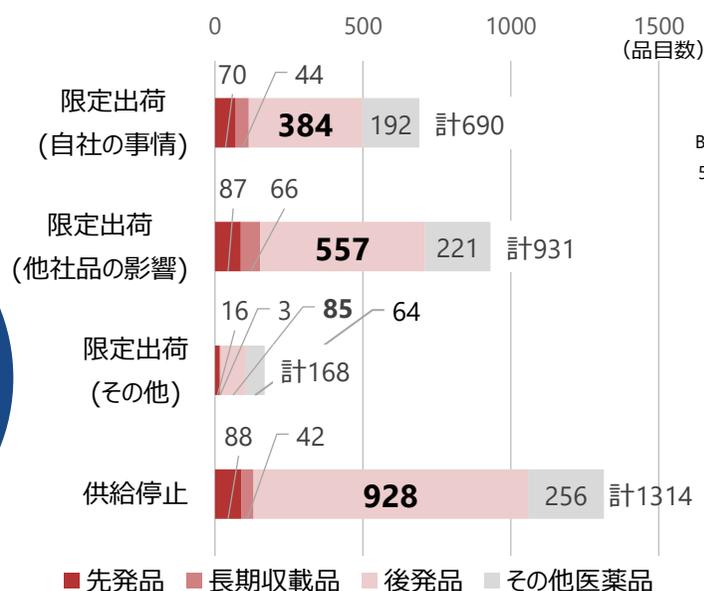
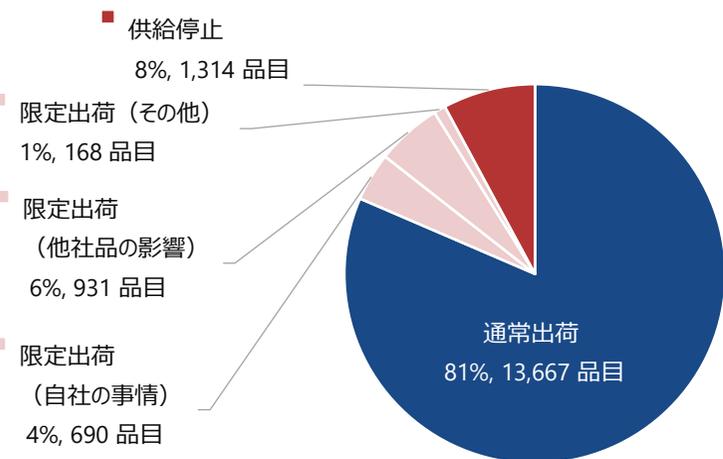
- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

2 限定出荷・供給停止の内訳

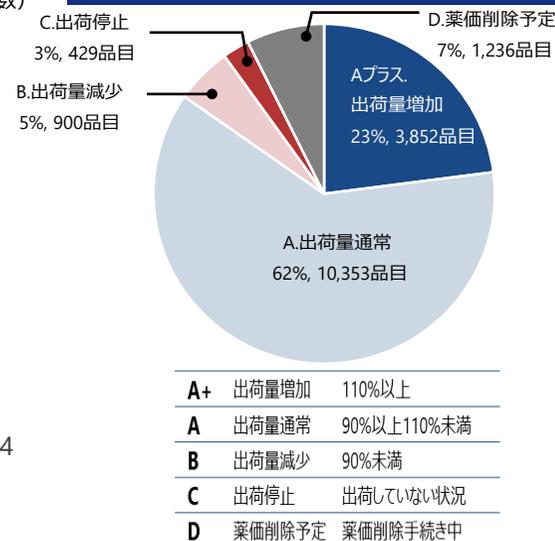


1 - 2 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年10月） （薬価削除予定品目有無別）

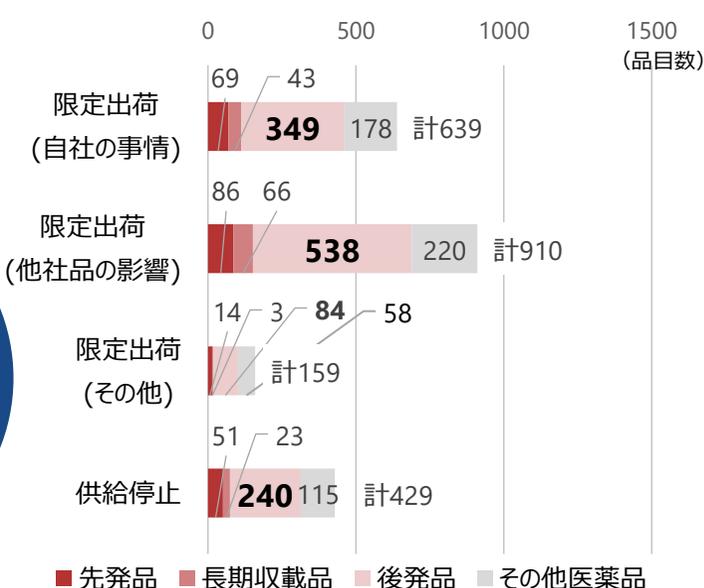
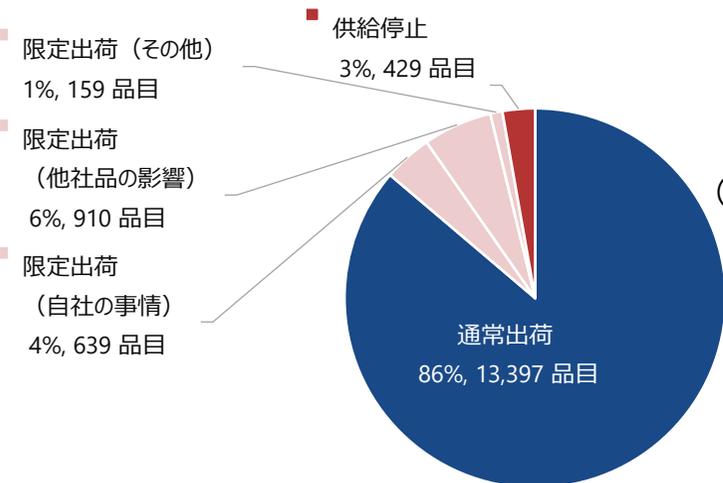
医薬品全体の対応状況



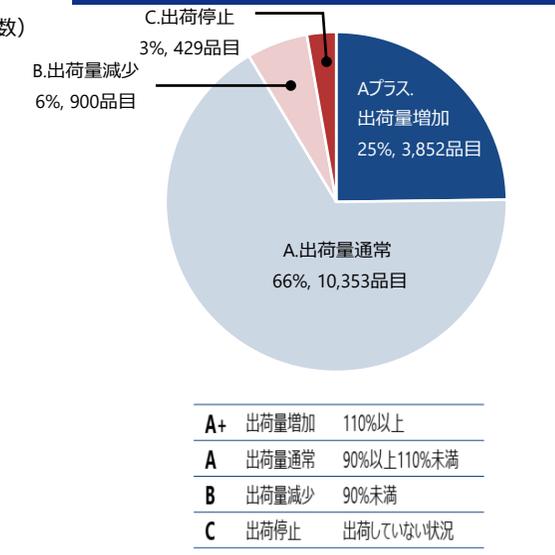
医薬品全体の出荷量の状況



医薬品全体の対応状況



医薬品全体の出荷量の状況

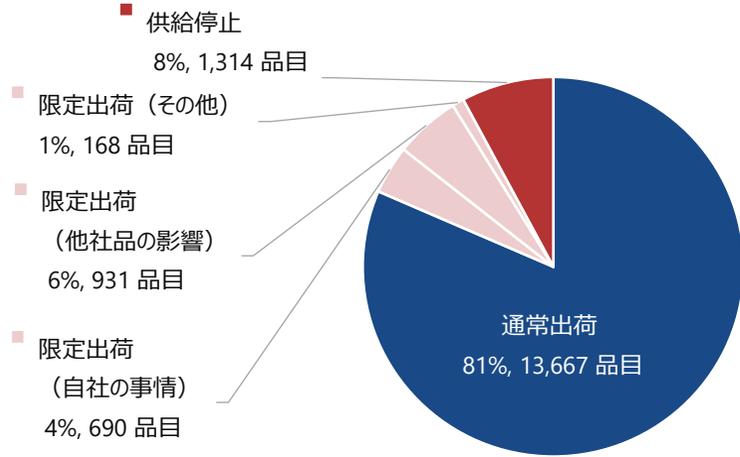


薬価削除予定品目含む

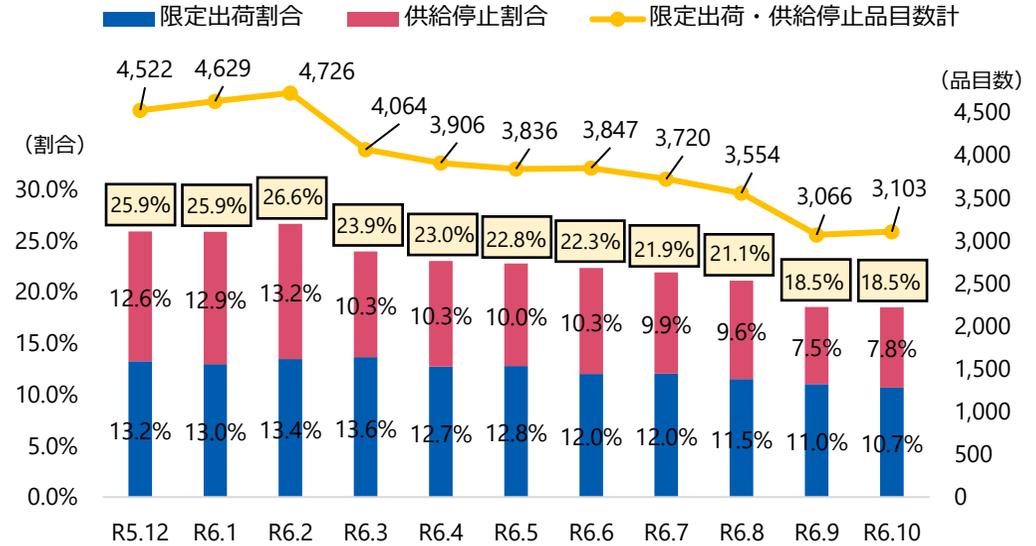
薬価削除予定品目除く

1-3 ① 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移（令和5年～6年度）（供給（限定出荷・供給停止）の状況）

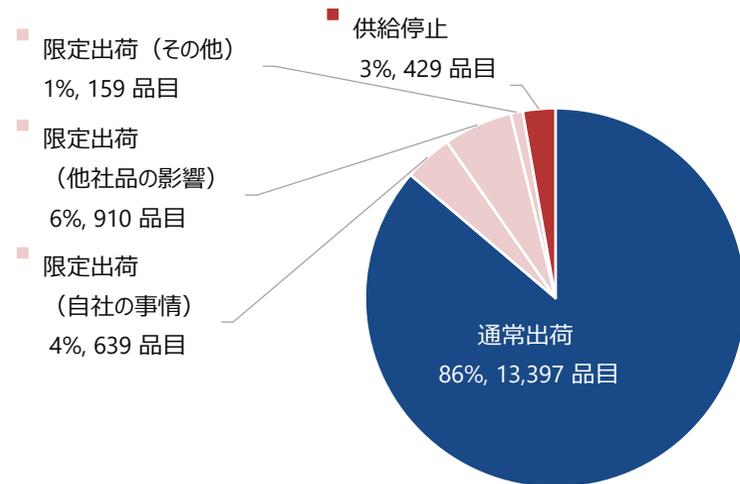
医薬品全体の対応状況（令和6年10月）



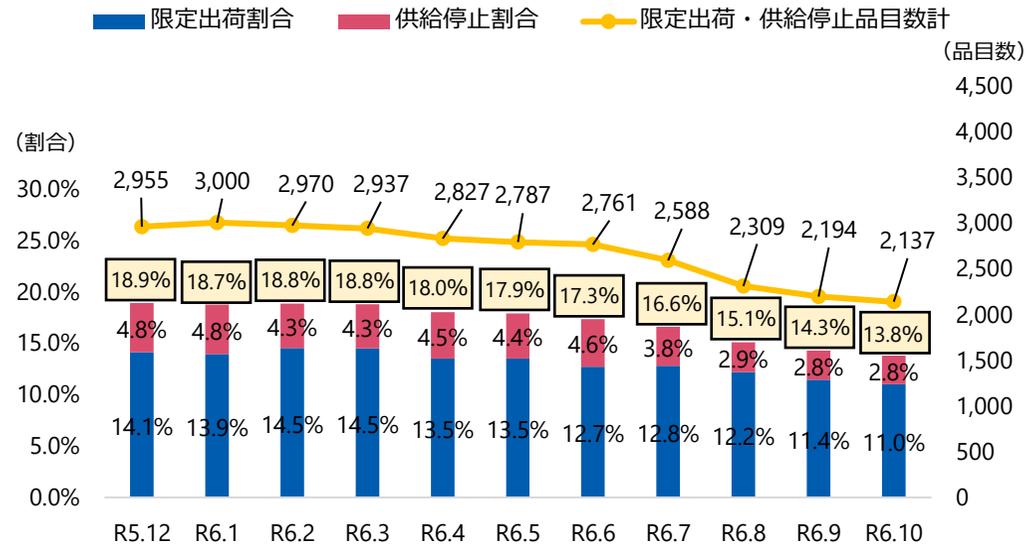
医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移



医薬品全体の対応状況（令和6年10月）



医療用医薬品の限定出荷・供給停止の推移

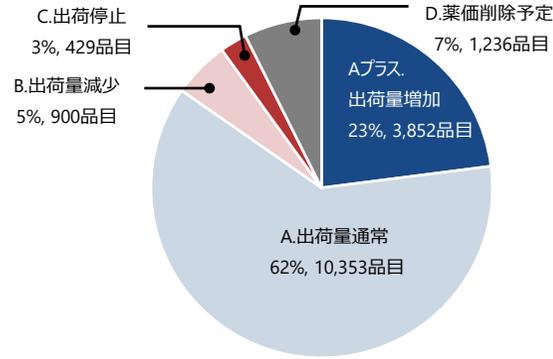


薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

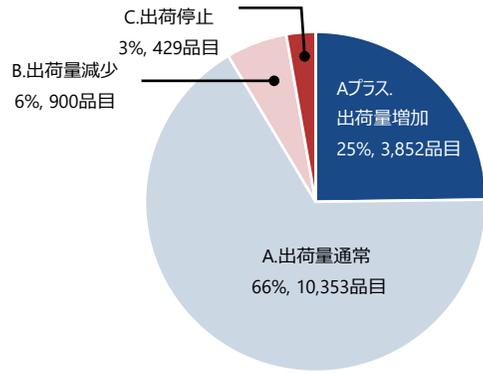
1-3② 医療用医薬品の限定出荷・供給停止の状況の推移（令和5年～6年度）（出荷量（減少・停止・薬価削除予定）の状況）

医薬品全体の出荷量の状況（令和6年10月）



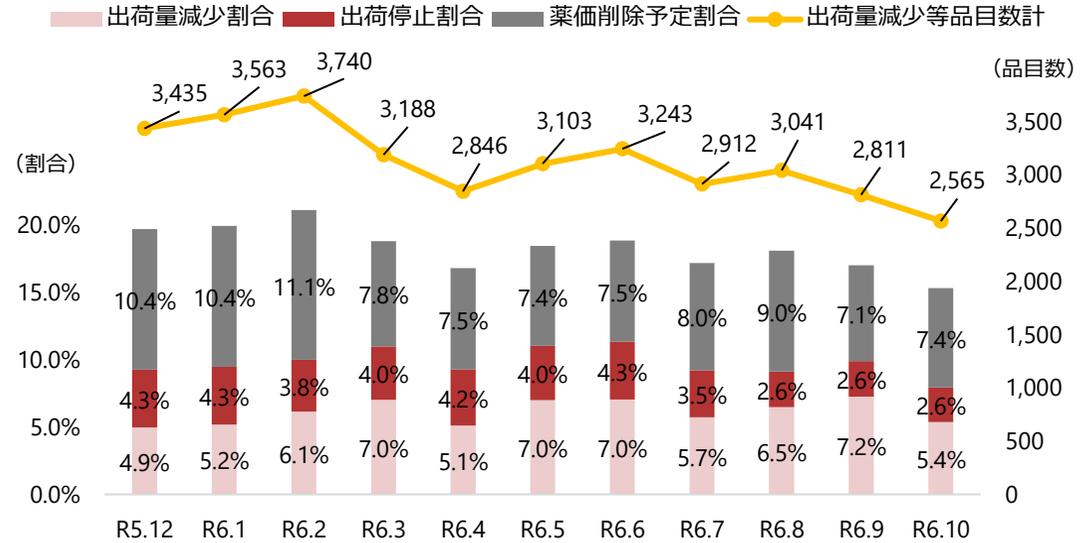
A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

医薬品全体の出荷量の状況（令和6年10月）

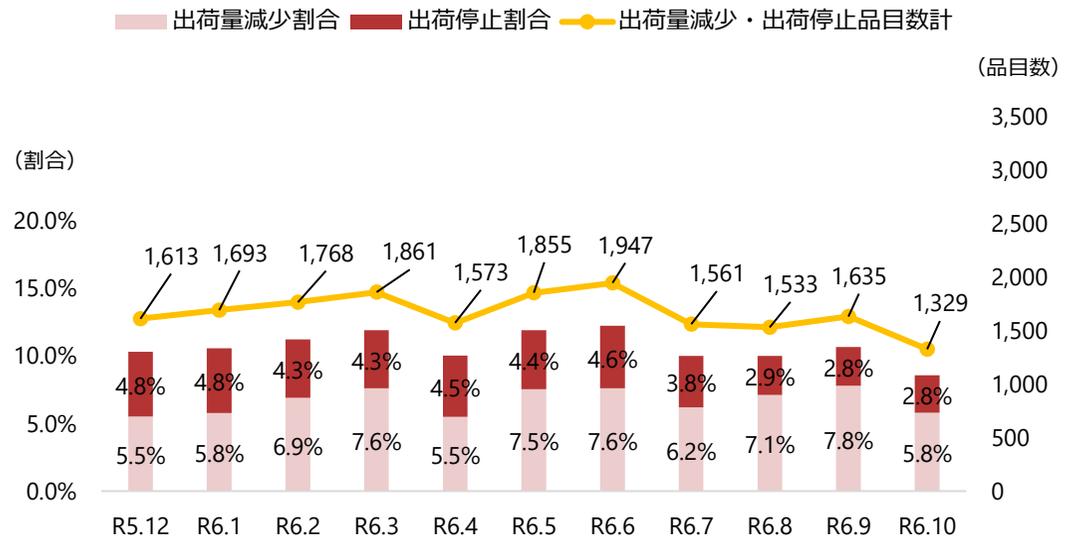


A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況

医療用医薬品の出荷量の推移



医療用医薬品の出荷量の推移



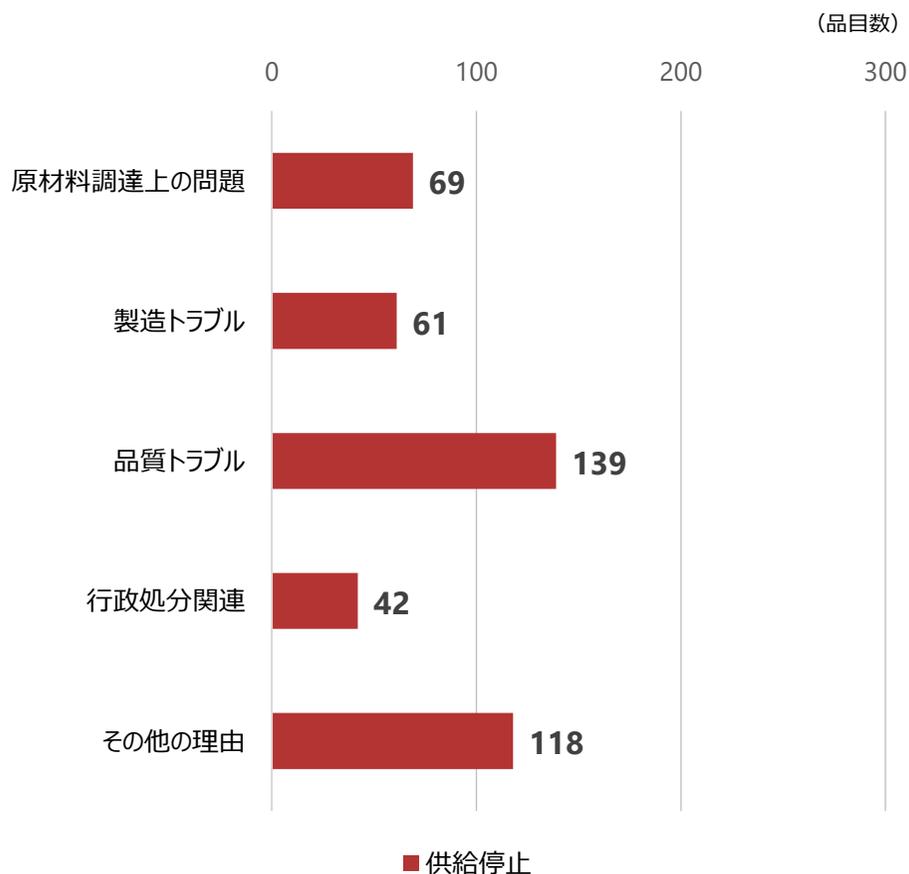
薬価削除予定品目含む

薬価削除予定品目除く

1-4 供給停止・限定出荷の理由（令和6年10月）

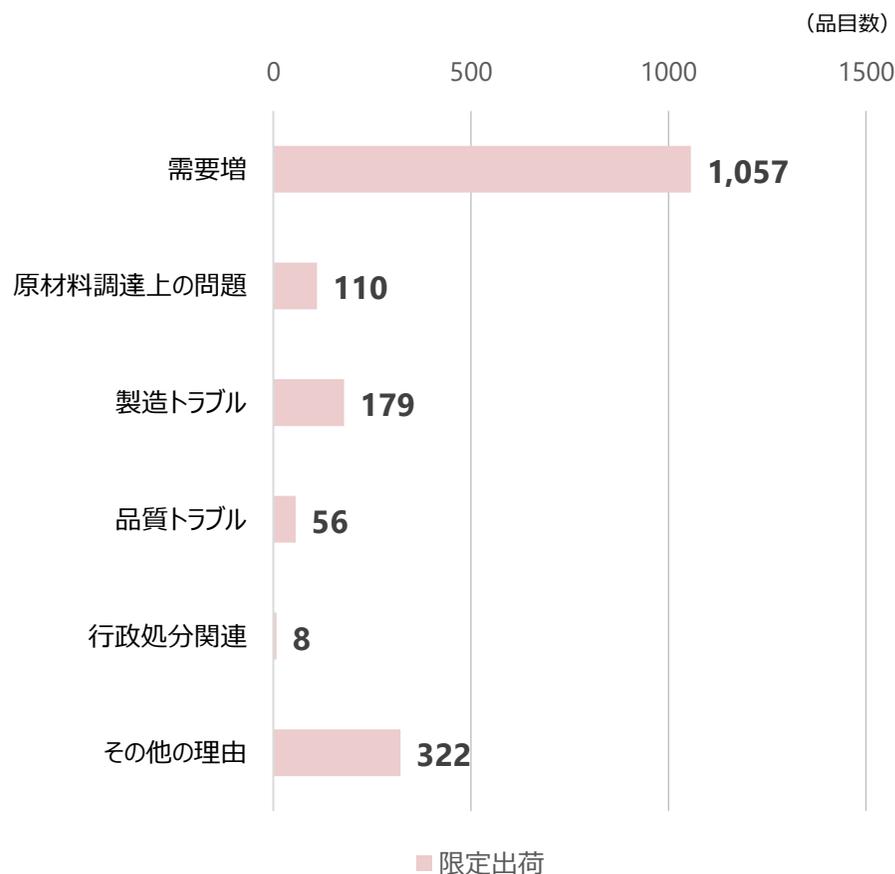
○ 供給停止1,314品目、限定出荷1,789品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「品質トラブル」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である885品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

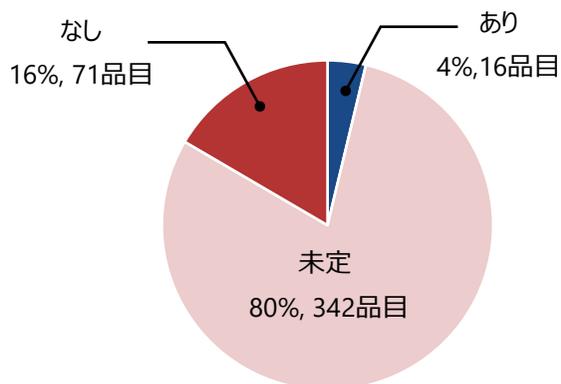


※2 薬価削除が理由である57品目は除く。

1 - 5 供給停止の解消見込み（令和6年10月時点）

- 供給停止1,314品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

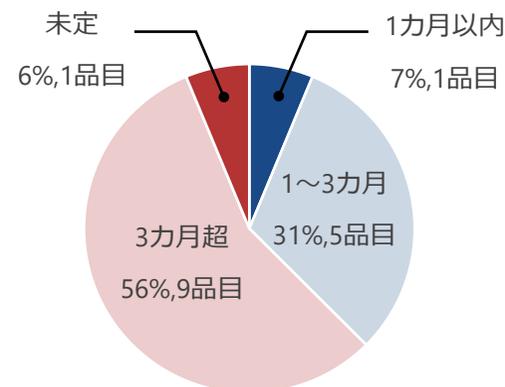
1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達上の問題	3	56	10
製造トラブル	6	50	5
品質トラブル	6	129	4
行政処分関連	0	36	6
その他の理由	1	71	46
合計	16	342	71

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

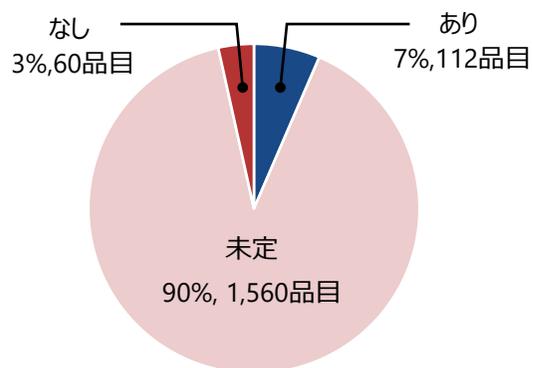
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達上の問題	0	0	2	1
製造トラブル	1	2	3	0
品質トラブル	0	3	3	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	0	0	1	0
合計	1	5	9	1

※1 薬価削除が理由である885品目は除く。

1 - 6 限定出荷の解消見込み（令和6年10月時点）

- 限定出荷1,789品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3カ月」が最多であった。

1 限定出荷の解消見込み ※1

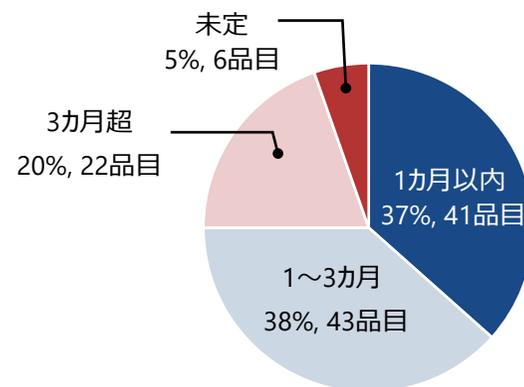


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	58	982	17
原材料調達上の問題	8	90	12
製造トラブル	8	167	4
品質トラブル	1	54	1
行政処分関連	0	8	0
その他の理由	37	259	26
合計	112	1,560	60

※1 薬価削除が理由である57品目は除く。

2 限定出荷の解消時期の見込み



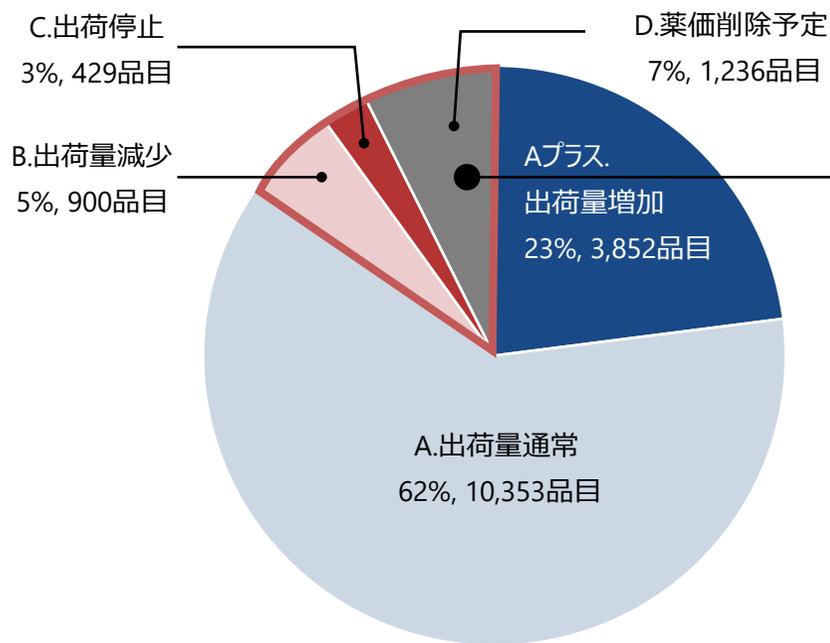
(単位：品目)

理由	1か月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	24	20	8	6
原材料調達上の問題	2	5	1	0
製造トラブル	2	3	3	0
品質トラブル	0	1	0	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	13	14	10	0
合計	41	43	22	6

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年10月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象17,349品目に対し、16,770品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計85%**、通常出荷以外の**出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計15%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、出荷量減少は「その他医薬品」、出荷停止・薬価削除予定は「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

